

## 第1期 小郡寺子屋「志学舎」報告書【第10講座】

開催日 2022年10月15日（土）

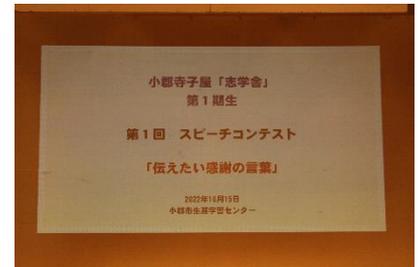
- 時間 9:30～16:20
- 場所 小郡市生涯学習センター（小郡市大板井）
- 参加者

■第1期生16名

■木村 貴志 塾長／森 就子（事務局）／井上 和樹（事務局）／西山 茂代（事務局）／西江 幸子（事務局）

### ● 内容 第1回スピーチコンテスト

- 9:30～10:45 少年教育10原則朗唱・スピーチコンテストに向けて・萩焼コンテスト
- 10:55～11:55 スピーチコンテストに向けて
- 11:55～12:45 昼食（お弁当）
- 12:45～13:45 スピーチコンテスト練習
- 14:00～16:00 第1回スピーチコンテスト
- 16:00～16:20 第1回スピーチコンテスト・萩焼コンテスト表彰式、講評



### ■少年教育10原則朗唱

＜塾長より＞元気よく朗唱しよう

### ■スピーチコンテストに向けて

○ポジティブなイメージを持つ

→人は、自分が想像した通りの自分を実現する。

「自分は成功すると思うが、成功しようと思おうが、それは100%正しい」（ヘンリー・フォード）

○ポジティブな言葉を使う

→多くの人が「まあまあ」と答える。それがわたしたちが常に「まあまあ」の幸福しか得られない理由。

人は、話している言葉通りになる。ポジティブな言葉を使っていれば、人生もポジティブなものになる。

＜塾長より＞

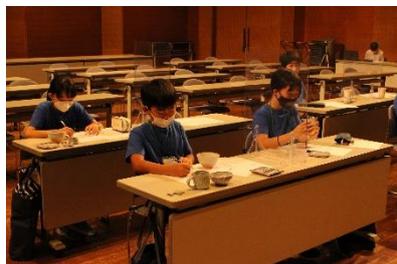
スピーチコンテストでも、失敗したらどうしようではなく、成功するイメージを持って臨もう。



### ■萩焼コンテスト

○萩合宿で体験した萩焼のコンテストを実施

- ・自分の作品に作品名、作品の特徴、苦心したところを記載（ろくろ作品・自由作品）
- ・作品名はユーモアがあるもの大歓迎。ネーミングセンスが大事。
- ・自分の作品を除く作品について、ろくろ作品・自由作品を1位～3位まで順位付け
- ・1位は10点、2位は8点、3位は6点とする。ユーモア作品が一番票を集めた作品となる。



## ■スピーチコンテストに向けて

○情報カードに骨子（フレーム）を書く → スピーチ → 内容の見直し を繰り返し練習

<塾長より>

- ・一言一句を書いたメモは使わない。話し言葉と書き言葉は違うことを意識する。
- ・会場の人達を味方にする。
- ・スピーチの最後の着地をしっかりとる。
- ・何度も繰り返す（柱をつくる→スピーチ）で迷いがなくなる
- ・思っていることを喋る。
- ・手に何も持たないのは、デリバリースキルのため → 手を自由に使えるように。
- ・心から思っていないことは、緊張で頭から消える。



○スピーチの始め方の練習

- ・名前を呼ばれたら返事 → 演台の手前で、支援者の方に礼 → 「○●学校 △年 名前 よろしく お願いいたします。」で始める。

<塾長より>

- ・礼は腰からしっかり曲げる。だらっとしないこと。
- ・スピーチ中に頭が真っ白になったときは、自分自身を実況中継する  
といい。
- ・スピーチのアドリブは全然してよい。



## ■スピーチコンテスト練習

<塾長アドバイス>

- ・スピーチコンテスト前最後の時間なので、十分に練習すること。
- ・何回も頭の中でしゃべってみる。
- ・どう始めるか、どう終わるかを意識する。アイコンタクトを意識する。
- ・ジェスチャーは大きくしないと、後ろの人は見えない。
- ・話すスピードは、ゆっくり過ぎるくらいで。大きな声、滑舌よく話すこと。



## ■第1回スピーチコンテスト

○塾生たちが作成した萩焼を、支援者・実行委員・保護者の方で鑑賞



## ○塾長あいさつ

- ・テーマ「伝えたい感謝の言葉」と採点方法の説明
- ・採点基準は①「シナリオスキル」（話したいことを組み立てる）
- ②「デリバリースキル」（聞いている方にどれだけ想いが伝わるスピーチができるか）③「プレゼンス」（志・想い）
- ・「伝えるということ」は原稿を読む、原稿を暗記して話すことではなく、自分の感情・想い・信念を情報とともに相手に届けること。今日は失敗してもいいので、塾生の皆さんにはぜひ、チャレンジしていただきたいと思う。



## ○スピーチコンテスト

### 【第1位】Aさん（411点）

・今日は「伝えたい感謝の言葉」がテーマということで、私の人生の先生に感謝の言葉を伝えたいと思います。私が感謝の言葉を伝えたい理由は3つあります。一つ目は、私が英語が得意になるきっかけになったということです。先生はアメリカの大学を卒業し、海外で働いたり、日本で英語を教えた経験があるので、英語教育にも詳しく、私にも英語を教えてください、スピーチ大会の練習や英検の対策に付き合ってくれました。先生がYouTubeで1日1個勉強しようというものは、今日までで637回続いています。また、海外での経験や留学の話をしてくれるので、英語学習のモチベーションになりました。今では専門的な文章を原書のまま読んだり、ALTと通訳なしでコミュニケーションが取れるようになりました。



二つ目は新しい世界の見方を教えてくれたことについてです。先生はアメリカを中心とした政治とか戦争とかジャーナリズムに詳しく、独立系メディアを使って自分で判断して情報を集めていて、その話を聞くと、日本でマスメディアしか見ていない私が考えていること、見ている世界とは全く違う世界はあるんだと感じるし、自分も将来は、英語を使って自分で情報を集めて判断できるようになりたいなと思います。

三つ目は、先生の人柄についてです。先生はちょっとアメリカンっぽいところがあるので、一緒にいても楽しいし、すごくセンスがある人だなと思います。それだけでなく、結構波乱万丈な人生を歩まれているので、すごく人の痛みが分かる人だということを感じています。私も一緒にいて居心地がいいのは、その先生だけだなと思います。これらのことから私は先生に感謝の気持ちを伝えたいです。先生に出会ったことで、一番は視野が広がったと思っていて、今の自分の考え方にすごく影響している方だなと思います。本当にありがとうございます。

### 【第2位】Bさん（354点）

・私が感謝の言葉を伝えたい人は、担任の大山先生です。理由は2つあります。まず、一つ目は勉強のことについてです。大山先生は分かるまで、そして最後まで丁寧に教えてくれます。なので6年生になって勉強が難しくなっても、しっかり置いていかれずに勉強することができています。体育の跳び箱の時間では、道具を使って直していかないといけないところを教えてくれて、具体的に詳しい説明をしてくれて、少しは跳べるようになりました。また、失敗をしても優しく声掛けをしてくれるおかげで、もうちょっと頑張ってみようと思うことができています。



そして二つ目は生活面や友達のことについてです。大山先生はたまにみんなに向けて、朝食のことや夜眠れたことなどを聞くことがあります。みんなの生活面にまで気を配っていることを知るととても尊敬しています。また、困っていたり暗い顔をしていたりすると、その人の近くまで行って「どうしたの？」と声をかけることがあります。自分にも気を配っているんだととてもうれしく思います。また、どんな楽しい話でも悲しい話でも、しっかり聞き逃さずに聞いてくれて、それに対してアドバイスや一緒に笑ったりしてくれま

す。昨日の遠足で、先生と私と友達の3人で、レジャーシートを敷いて、楽しい話もたくさんしました。一緒に笑ってくれる先生を見て、この先生でよかったなと改めて思いました。小学生最後の遠足だったので、とてもいい思い出になったなと思います。大山先生はとても明るくて、見ているこっちがとても勇気がもらえます。とても尊敬出来て誇りが持てる先生に出会ったの初めてです。中学生になっても先生のことを忘れず、中学校に上がる前に先生とたくさんの思い出を作りたいと思います。

【第3位】Cさん（232点）

・私が感謝を伝えたいのは家族です。10月5日は私の誕生日でした。家族で大阪のUSJで行き、ジュラシックパークやハリーポッターが面白かったです。妹はハリーポッターで号泣していました。旅行から帰ってきてから私は友達のとこに遊びに行き、帰ってくると私の好きなマイクラフトのキャラクターで部屋を飾り付けしてくれていました。旅行でもお祝いしてもらったのに、帰ってきてからもお祝いしてもらえてとてもうれしかったです。夜には祖父母や、おじやおばが来てくれて、みんなでケーキを食べたりゲームをしたりして、とても楽しかったです。最近知ったことなんですが、父と母が生まれてから9年目にやっと生まれたのが私だそうです。それも難産で、へその緒がシートベルトのように巻き付いて自然には出てこなかったそうです。なので、掃除機のような機械で引っ張り出したそうです。その時には父や祖母も号泣していたそうです。父は酔っぱらっているとき以外泣いているのを見たことがないのでびっくりしました。酔っぱらっていない父も号泣してくるほど大事にしてくれるんだなあと思ったので、感謝を伝えたいです。



○萩焼コンテスト

【ろくろ作品の部】

第1位：Dさん（67点）



第2位：Eさん（60点）



第3位：Bさん（36点）



【自由作品の部】

第1位：Fさん（80点）



第2位：Bさん（56点）



第3位：Gさん（52点）



【ユニーク作品の部】 第1位：Dさん（9票）



○講評（支援者・実行委員の皆様）

◎小郡寺子屋「志学舎」実行委員長 堤 正博 様

・皆様、お疲れ様でした。講評は保護者の方々が言ってくさったので、私からは一つだけ。今日皆さん大変すばらしかった。ただ、緊張に負けている子がいて、非常にもったいない。スピーチの前に緊張との戦いがあるのかなと思う。なぜ緊張するのかというと、今の自分以上を見せようと思うから。実力以上のものをよく見せ



よと思って緊張してしまう。そして、緊張したら力を出せない。かえってマイナスになってしまう。今のまを見せればいいんだと思えば、そんなに緊張することはないと思います。一回試してみてください。次のテーマは「日本の未来」。非常に楽しみにしております。これからも頑張ってください。

◎株式会社田中三次郎商店 会長 田中 宏 様

・今日はありがとうございました。感動いたしました。私の孫に出てきたらと言ったけど、「おじいちゃん、試験期なのになんで？」と言われました。勉強になると思うよといったけど、撥ねられてしまいました。背中を押してくれたお父様・お母様に感心しました。こういうチャンスは社会に入ってどんどん役に立つと思います。私はここ10年くらい世界を駆けまわっていますが、中学2年のときに「世界は面白い」といった先輩がいました。その一言が今の私に転化したんだと思うけど、それが一生の仕事になって、世界を回る仕事についた。こういうチャンスは必ず役に立つと思います。今日は感動しました。ありがとうございました。



◎社会医療法人天神会 総務課長 白木 肇 様

・今日は皆さんお疲れ様でした。私も人の前で話すのが苦手なんで緊張しているのですが、これを機に自信を持って活動していけばいいと思います。まだ半年あると思います。頑張ってください。



◎NPO法人元気っ子未来塾 大場 美紀 様

・数か月前の塾生の皆さんからすると、今日の壇上でのオーラはすごいなと感動しました。誰一人言葉が聞こえない子がいなかった。緊張して一時はつまずいたけど、しっかり最後まで自分の言葉にしようとした。あと数か月後、皆さんのスピーチを聞くことがとても楽しみになりました。自分の言葉で人に気持ちを伝えるのは本当に難しいと思います。今日の皆さんの感謝の気持ちが心に響いて、幾度となく涙が出てしまいました。これからはしっかり保護者の方から支援していただいて、最後まで完走してください。ありがとうございました。



◎一般社団法人みい青年会議所 三宅 淳司 様

・皆さんのスピーチを聞いて感じたことが2つあります。一つ目は皆さんの勇気です。多くの方が人前で話すのが苦手で、私も経営者講話でそのようにお話ししました。一人としてスピーチが得意だった方はいなかったのではないかと思います。皆様の一つの大きな一歩が、聴いて下さった皆様に感動を与えたのではないかと思います。二つ目は、成長です。入塾式から皆様の成長を見てきましたが、今回メキメキというかバッキバキというくらいの成長を感じました。のこり10講座、皆様の成長を共に見ていきたいと思いますので頑張ってください。お疲れ様でした。



■受賞者喜びの表情です！！

(スピーチコンテスト)



(萩焼コンテスト)

